

武州・入間川プロジェクトとは

武州・入間川プロジェクトは、武州ガス株式会社、国土交通省荒川上流河川事務所、財団法人埼玉県生態系保護協会が主体となり、入間川流域で環境保全活動や治水・防災に関する学習活動を行っている非営利団体に対し、その活動を支援するために行っている助成事業です。本助成は武州ガス株式会社の出資金を基に行っています。

武州ガスと入間川

武州ガス株式会社の創始者である原次郎氏は、入間川水系の治水に尽力した人物です。原次郎氏等の熱意が実を結び、昭和17年（1942年）には入間川・越辺川・小畔川が国の直轄河川に指定され、入間川水系の三川分流工事が実現しました。

武州ガス株式会社は、入間川流域を中心とした地域に密着した企業として、地域を支える社会貢献活動に積極的に参加し、より良い入間川流域を次世代に伝えていくため、先人の遺志を継ぎ「武州・入間川プロジェクト」を行っています。

武州・入間川 プロジェクト

責任の
武州**ガス**

(財)埼玉県生態系保護協会

国土交通省 関東地方整備局
荒川上流河川事務所

入間川環境保全支援委員会事務局

(財)埼玉県生態系保護協会 総務
〒330-0802
埼玉県さいたま市大宮区宮町
1-103-1 YKビル5F

電話：048-645-0570
FAX：048-647-1500
Email：iruma-project@ecosys.or.jp

武州・入間川プロジェクト

平成23年度

実施報告



入間川環境保全支援委員会

平成 23 年度 助成実施報告

平成 23 年度 助成団体

団体名	団体種別	申請活動種別	活動場所	最終振込金額
おさかなポストの会	市民団体	自然環境調査	入間川	¥109,320
比企の川づくり協議会	市民団体	環境保全活動	都幾川・槻川・越辺川	¥150,000
はとやま環境フォーラム	特定非営利活動法人	自然環境調査	唐沢川・鳩川・越辺川	¥196,000
上尾の自然を守る教職員の会	市民団体	環境・体験学習	三ツ又沼ビオトープ	¥200,000
荒川の自然を守る会	特定非営利活動法人	環境保全活動	三ツ又沼ビオトープ	¥200,000
高麗川ふるさとの会	市民団体	自然環境調査	高麗川	¥200,000
毛呂山町岡本団地自主防災防犯部	市民団体	環境保全活動	越辺川	¥50,602
比企郡川島町立出丸小学校	小学校	環境保全活動	三ツ又沼ビオトープ	¥89,624
湿地の植物を大切にする会	市民団体	環境保全活動	三ツ又沼ビオトープ	¥18,965
エンハンスネイチャー荒川・江川	特定非営利活動法人	環境保全活動	三ツ又沼ビオトープ	¥197,000
荒川流域ネットワーク	特定非営利活動法人	自然環境調査 環境保全活動	入間川・都幾川・越辺川	¥198,000
駿河台大学現代文化学部	大学	環境保全活動	入間川	¥195,872
灯の川2011実行委員会	市民団体	環境保全活動	入間川	¥110,000

平成23年度実施状況

平成23年度については市民団体・学校等、13の非営利団体に助成を行いました。また、助成の総額は、1, 915, 383 円となりました。



おさかなポストの会



湿地の植物を大切にする会



比企の川づくり協議会



上尾の自然を守る教職員の会



NPO 法人荒川の自然を守る会



毛呂山町岡本団地
自主防災防犯部



高麗川ふるさとの会



出丸小学校



NPO 法人はとやま環境
フォーラム



NPO 法人エンハンスネイチャー荒川・江川



NPO 法人荒川流域ネットワーク



駿河台大学
現代文化学部



灯の川 2011 実行委員会